

2023年度外国学校卒業学生特別選考小論文問題（第2種）

2023年2月25日 9時30分～12時

(注意) 解答は、A・Bそれぞれ解答用紙1枚で解答すること。

科 類

理科三類

受験番号

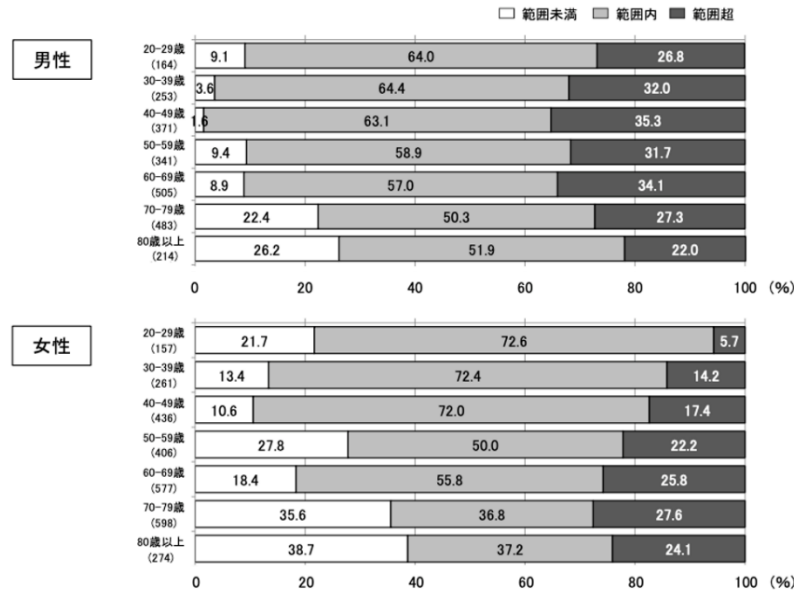
G

※上欄に、受験番号を記入しなさい。

A（日本語で解答する問題）

日本では、肥満の診断基準として、BMI (=体重[kg]÷身長[m]÷身長[m]) と呼ばれる指標が用いられている。成人では、BMI の値が 18.5～24.9 の場合に「普通体重」と判定され、それ未満の場合には「低体重」、それを超えた場合には「肥満」と判定される。

- 1) 肥満の診断基準として BMI を用いることによるメリットとデメリットについて、あなたの考えを述べなさい。
- 2) 下図は、BMI が「目標とする範囲内（普通体重）」、「範囲未満（低体重）」、「範囲超（肥満）」の人たちの各年代における割合を示している。男性と女性ではどのような点に違いがあり、また、それによって今後数十年間のあいだに、男性と女性でそれぞれどのような疾患が増加すると予想されるか、その理由もあわせて述べなさい。



出典：「平成 29 年度国民健康・栄養調査結果の概要」を一部加工。

- 3) 世の中には、肥満を解消するための様々なダイエット法に関する情報が溢れている。それらの情報が正しいか間違っているかをどのように判断すべきか、あなたの考えを述べなさい。

B（出願時に選択した日本語以外の言語で解答する問題）

ゲノム編集技術は、生物が持つ遺伝子の中の目的とする部位を高い精度で切断することで、特定の遺伝子が担う形質を改良することができる技術である。

以下の小問（1）—（3）について答えなさい。

- (1) ゲノム編集技術の原理について説明しなさい。
- (2) ゲノム編集と遺伝子組換えとはどのように違うのか説明しなさい。
- (3) ゲノム編集技術の有用な点と倫理的な問題点について論じなさい。